

## 令和5年度学校教育自己診断目標設定

実際に学校生活を送っている生徒の結果について、以下の共通項目全てについて、肯定率（「よくあてはまる」と「ややあてはまる」の合計）60%以上を目標に設定し取り組みます。

診断項目	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
<b>1. 学校生活の充実について</b> 学校へ行くのは楽しい	80.0%		20.0%	
<b>2. 授業の充実について</b> 授業は分かりやすく楽しい	88.6%		11.4%	
<b>3. 学力習得感について</b> 学力は身につけてきている	91.4%		8.6%	
<b>4. ホームルーム、学校行事の参加について</b> ホームルーム活動に積極的に参加している。 学校行事や生徒会活動に積極的に参加している。	75.8%		24.2%	
<b>5. 学校行事の工夫について</b> 学校は、学校行事を楽しくおこなえるように工夫している。	97.1%		2.9%	
<b>6. 相談体制について</b> 先生は、生徒の意見をよく聞いてくれる。 先生は、悩みや相談に親身になって応じてくれる。 先生は、他の人に知られたくない秘密を守ってくれる。 担任以外にも、保健室や相談室等で気軽に相談できる先生がいる。	89.3%		10.7%	
<b>7. 教科指導の工夫について</b> 先生は、教え方にさまざまな工夫をしている。	94.3%		5.7%	
<b>8. 成績の評価基準について</b> 先生は、テストの得点だけではなく、生徒の努力や授業に取り組む姿勢などを含めて学習の評価をしている。	97.1%		2.9%	
<b>9. 生活指導について</b> 先生は、学校生活について適切に指導している。 先生は、いろいろな問題を見逃さずに対応してくれる。	90.0%		10.0%	
<b>10. 進路指導について</b> 学校は、ホームルームや面談などで将来の進路や生き方について考える機会を提供している。 学校は、進路についての情報をよく知らせてくれる。 学校は、進路実現（就職・進学対策）を積極的におこなっている。	93.3%		6.7%	
<b>11. 人権教育について</b> この学校では、命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会が多い。 この学校では、人権の大切さについて学ぶ機会が多い。	85.7%		14.3%	

※表中の値は、令和4年度のものである。